

令和4年 7月22日

各報道機関文教担当記者 各位

未来のがん研究者を育むプログラム 高校生が「がん研究」に挑戦！

本学では、このたび、令和3年度に実施したクラウドファンディングプロジェクト『**金沢発！未来のがん研究者を育む「がん克服プロジェクト」**』に寄せられたご寄附を運営資金とした「**がん研究早期体験プログラム**」を実施します。

本プログラムは、**国内外から集まった高校生**にリアルな研究現場を紹介し、研究の魅力を伝えることにより、将来の進路を考える一助となることが目的です。当日は、グローバルな視点で難題に挑戦し、人類最大の脅威に立ち向かう**最先端のがん研究を学ぶセミナー**や、グループに分かれて研究者から**直接実験指導を受ける研究体験プログラム**を実施します。

については、当日の取材、報道をよろしく申し上げます。

がん研究早期体験プログラム

日時：令和4年8月1日（月）～8月5日（金）13時30分～16時30分

※取材対応日：**8月1日（月）研究体験プログラム（1日目）**

：**8月5日（金）がん研EEPセミナー2022**

場所：金沢大学がん進展制御研究所・ナノ生命科学研究所

参加者：高校生40名

概要：別添チラシのとおり

プログラム詳細はWebサイトをご確認ください。

<http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/graduate/gankeneep/>



備考：取材希望の際は、**別紙の取材申込書を「7月26日（火）」までにFAXにて提出してください。**

【本件照会先】

金沢大学医薬保健系事務部

薬学・がん研支援課研究協力係 吉田

TEL：076-264-6702（平日9時～16時）

【広報担当】

金沢大学医薬保健系事務部

薬学・がん研支援課企画総務係 宮下

TEL：076-234-6822（平日9時～16時）

取材を希望する場合は、本申込書を
7月26日（火）までに下記の宛先へ送付
してください。

金沢大学医薬保健系事務部
薬学・がん研支援課研究協力係

FAX : 076-234-4527

申込日：令和4年7月22日

がん研究早期体験プログラム 取材申込書

報道機関名： _____

取材記者氏名： _____ 様

連絡先： _____ (_____)

同行者（カメラマン等）： _____ 名（上記記者除く）

カメラ等の内訳（台数）： _____

（例）テレビカメラ 1台

取材希望日： 8月1日 8月5日

（希望する日にチェックを付けてください。両日可）

日 時：令和4年8月1日（月）13時30分～16時30分
令和4年8月5日（金） 同上

受付場所：金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課
研究協力係（金沢市角間町 がん進展制御研究所2階）

※開始10分前までに受付をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、来学の際は、検温の上、マスクの
着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）及び手指消毒の励行等に御協力く
ださい。

また、取材記者・同行者数も最小人数をお願いします。

担当：金沢大学医薬保健系事務部薬学・がん研支援課研究協力係 吉田

TEL:076-264-6702 FAX:076-234-4527

MAIL: kucri-cf@adm.kanazawa-u.ac.jp

CANCER RESEARCH EARLY EXPOSURE PROGRAM

がんの脅威に立ち向かえ。



<http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/graduate/gankeneep/>



Cancer
Research
Institute
Kanazawa University

NanoLSI
WPI KANAZAWA UNIVERSITY

CANCER RESEARCH



EARLY EXPOSURE PROGRAM

がん研究早期体験プログラムのご案内

生涯で2人に1人が患い、3人に1人の死因となる「がん」。人類は古代よりこの深刻な病気に立ち向かってきました。しかし、なぜ正常な細胞ががん化するのか、がん細胞を殺すにはどうすればよいのか、まだまだわからないことばかりです。今後も多くの若く優秀な人材がこの難題に取り組み、がんの研究を進展させなければ、未来の医療を切り拓くことはできません。

金沢大学 がん進展制御研究所・ナノ生命科学研究所では、グローバルな視点で難題に挑戦し、人類最大の脅威に立ち向かえる未来の研究者を育てるため、今夏より、高校生を対象に「がん研究早期体験プログラム（がん研究 Early Exposure Program: がん研 EEP）」を開始します。最先端のがん研究を紹介するセミナーや、研究者から直接実験指導を受けるコースからなる、高校生にリアルな研究の現場を紹介するプログラムです。参加希望の方は、下記および Web ページを確認の上、所属高校の担当の先生を通じてお申し込みください。未来を創る高校生の皆さんにとって、このプログラムが将来の進路を考える一助となりましたら幸いです。

* 予定を変更する場合があります。

研究体験プログラム (@金沢大学角間キャンパス がん進展制御研究所・ナノ生命科学研究所)

● 8月1日(月) 午後(所要時間:各3時間程度)

1. タンパク質の働く姿をリアルタイムで観察しよう! (ナノ生命科学研究所・柴田幹大)
2. 100万個の中のたった1個!幹細胞を集めてみよう! (がん進展制御研究所 / ナノ生命科学研究所・平尾敬)
3. プログラム細胞死を観察しよう (がん進展制御研究所・須田貴司)

● 8月2日(火) 午後(所要時間:各3時間程度)

4. 百聞は一見に如かず!~バイオイメージングで細胞の中を覗いてみよう~ (ナノ生命科学研究所・新井敏)
5. 探せ!がんの|塩基変異 (がん進展制御研究所 / ナノ生命科学研究所・松本邦夫)
6. 胃がん・大腸がんをモデルで再現! (がん進展制御研究所 / ナノ生命科学研究所・大島正伸)

● 8月3日(水) 午後(所要時間:各3時間程度)

7. 構造変化したタンパク質の姿と動きを見てみよう! (ナノ生命科学研究所・中山隆宏)
8. 「がん」の幹細胞の集団をみてみよう (がん進展制御研究所・後藤典子)
9. がん細胞のシグナルを蛍光イメージングで可視化する (がん進展制御研究所 / ナノ生命科学研究所・平田英周)

● 8月4日(木) 午後(所要時間:各3時間程度)

10. 世界最先端!生きた細胞の表面をなぞる走査型プローブ顕微鏡とは (ナノ生命科学研究所・渡辺信嗣)
11. がんはどのようにして転移するのか? (がん進展制御研究所・鈴木健之)

* 上記 1.~11. のプログラムのうち、ひとつあるいは複数に参加することが可能ですが、希望者多数の場合は、高校間での配分を考慮し調整する場合があります。

がん研 EEP セミナー 2022 『生命科学・医学研究の最先端と未来』

(@金沢大学角間キャンパス ナノ生命科学研究所 Main Conference Room + Web ライブ配信)

● 8月5日(金) 午後(会場参加定員 50名 / Web ライブ配信での視聴可・3時間程度)

- 講演1 「がんの転移・治療薬耐性のリアル!~症例検討会によろこそ~ (仮)」
(金沢大学医薬保健研究域医学系 / がん進展制御研究所 / ナノ生命科学研究所・矢野聖二)
- 講演2 「金沢大学発!原子間力顕微鏡が切り拓く生命科学 (仮)」
(ナノ生命科学研究所・柴田幹大)
- 講演3 「AI・ビッグデータが拓く医療の未来 (仮)」
(京都大学大学院医学研究科 / 理化学研究所計算科学研究センター・奥野恭史)

がん研 EEP 実行委員会 (金沢大学がん進展制御研究所内)

kucri-cf@adm.kanazawa-u.ac.jp

詳しくはココ ⇨

<http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/graduate/gankneep/>

